

DECT Based Wireless Intercom System

設定用 PC ソフト
MK9 System Manager

取扱説明書

必ず、この取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくご使用ください。



ご使用にあたってのお願い

- 本プログラムを使用することで生じたいかなるトラブル、損失、損害、およびOSのアップデート、他のソフトウェアが動作することによる本装置の故障、誤動作に対して、当社は一切の責任と保証を負いかねます。
- この取扱説明書、ハードウェア、ソフトウェア、および外観の内容について将来予告なしに変更することがあります。

目次

概要	3
1. 準備・設定	3
(1) パソコン動作条件	3
(2) インストール	3
(3) アンインストール	7
(4) 接続	7
2. 使用方法	8
(1) 起動	8
(2) メニュー画面	9
(3) システムモニタ画面(メインコントローラ)	12
(4) システムモニタ画面(アクティブアンテナ)	14
(5) システムモニタ画面(子機)	15
(6) システムモニタ画面(ポータブルコントローラ)	16
(7) 簡単設定モード画面	17
(8) 子機設定画面	18
(9) メインコントローラ・アクティブアンテナ設定画面	21
(10) ポータブルコントローラ設定画面	24

概要

MK9 System Manager(以下、本ソフトウェア)は、パソコン上で動作する Windows®アプリケーションです。DECT 規格インターカムシステムのメインコントローラ、アクティブアンテナ、子機およびポータブルコントローラとパソコンを接続することにより、各機器のシステム情報の閲覧、設定の読み出し、および書き込みを行います。

1. 準備・設定

(1) パソコン動作条件

	項 目	条 件
1	OS	Microsoft® Windows® 10(64bit オペレーティングシステム) Home Microsoft® Windows® 10(64bit オペレーティングシステム) Pro
2	CPU	1GHz 以上
3	メモリ	2GB 以上
4	空きディスク容量	20GB 以上
5	ディスプレイ解像度	フルワイド XGA(1366×768)以上
6	USB	2.0
7	実行環境	Microsoft® .NET Framework 4.5 以上

Microsoft、Windowsは米国Microsoft Corporationの米国、およびその他の国における登録商標、または商標です。

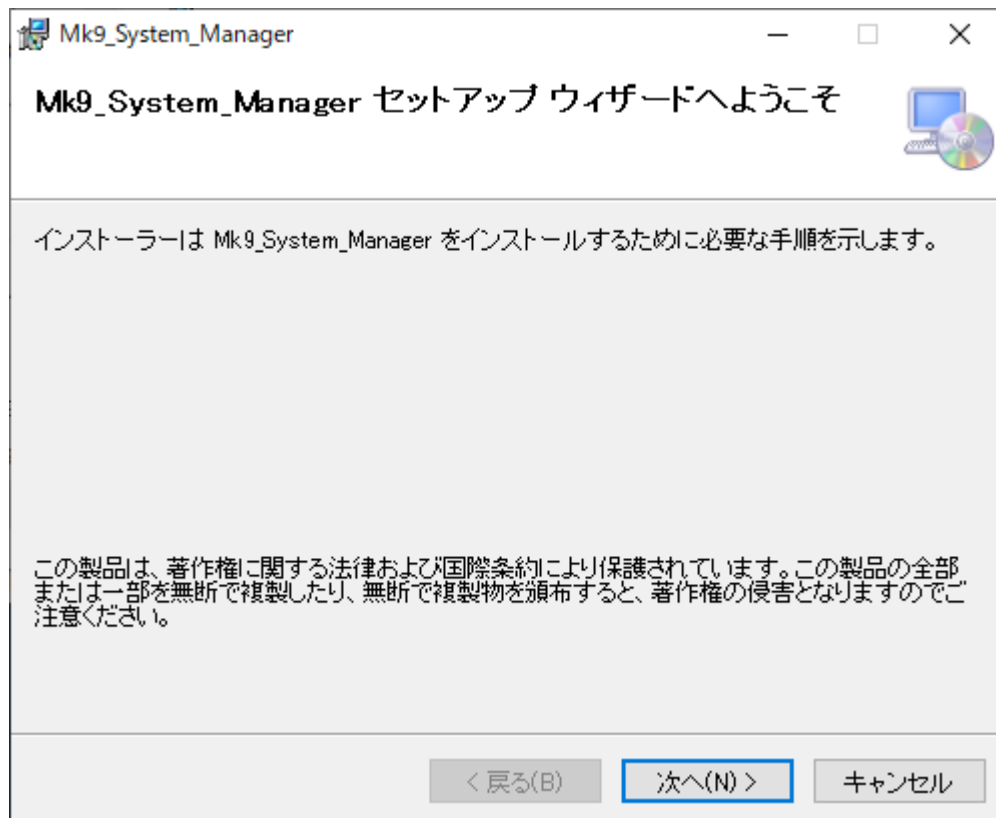
注1：子機をパソコンにUSBで接続する場合、USBハブは使用しないでください。

注2：複数台の子機を同時に接続しないでください。

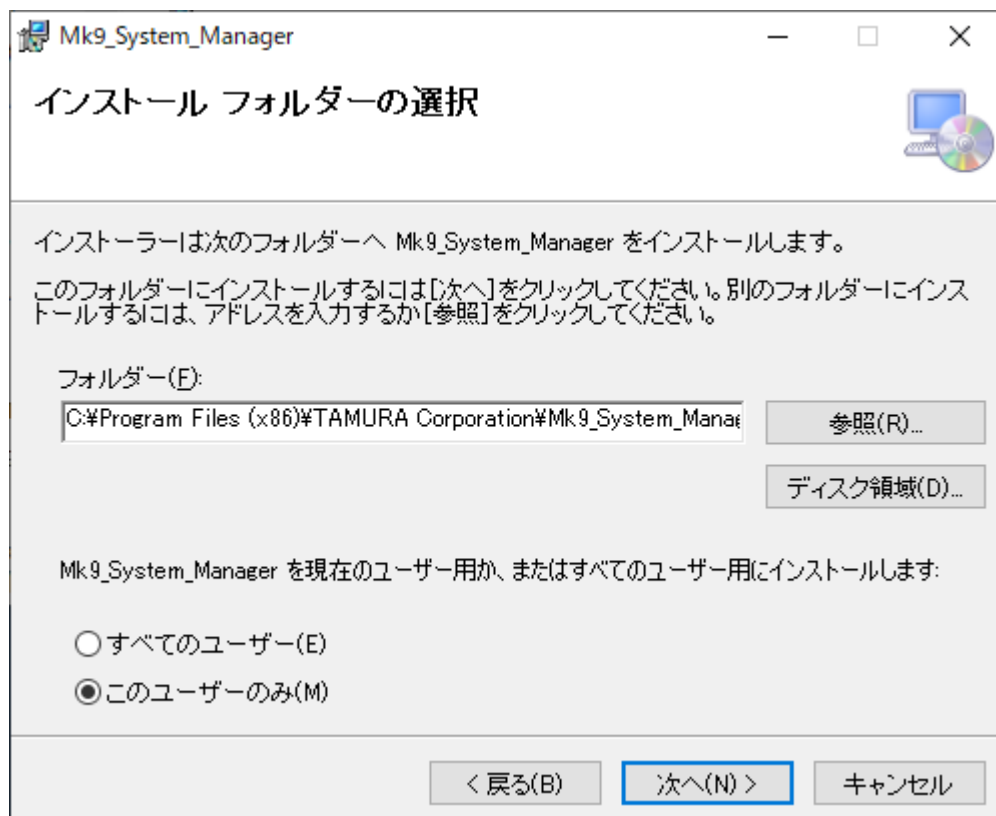
(2) インストール

以下の手順に従って、本ソフトウェアをインストールしてください。

- ① パソコンの電源を入れ、Windows®を起動します。Windows®が起動している場合は、全てのアプリケーションを終了します。
- ② インストーラーが含まれる圧縮ファイルを任意のフォルダに展開してください。
展開すると以下2つのファイルが生成されます。
 - ・ setup.exe
 - ・ Mk9_System_Manager_Setup_x86.msi
- ③ setup.exe をダブルクリックします。
- ④ インストーラーが起動し自動的にインストールを行います。画面の指示に従ってインストールします。

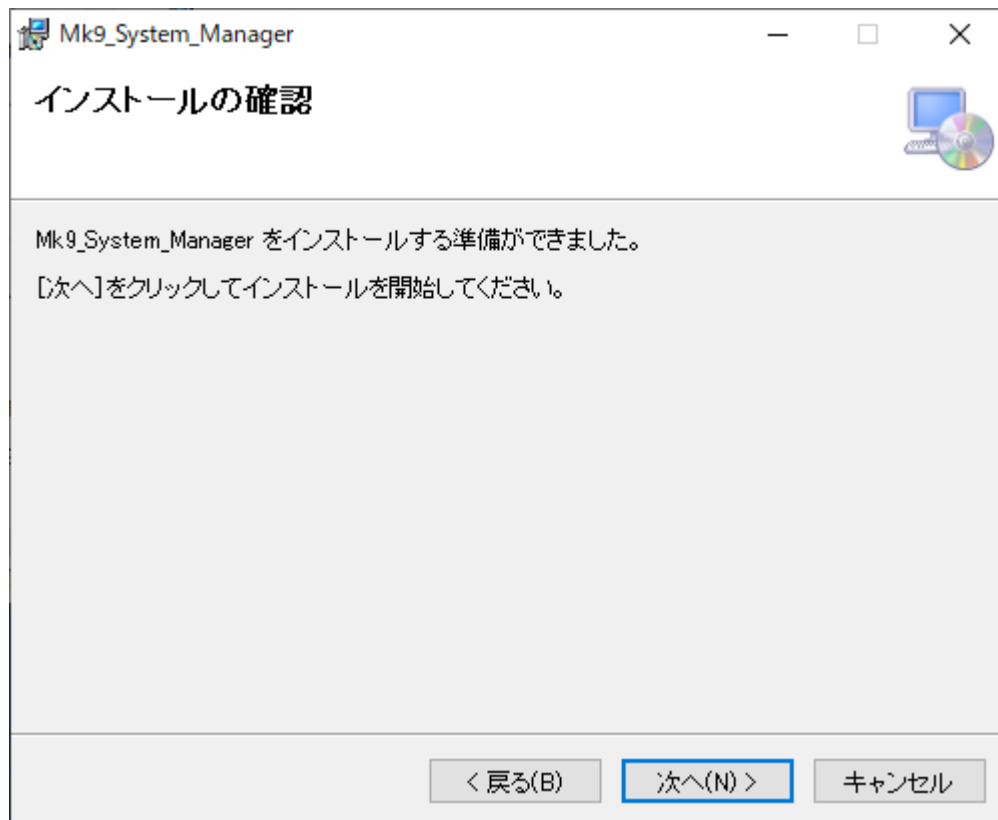


⑤ 「次へ」を選択します。

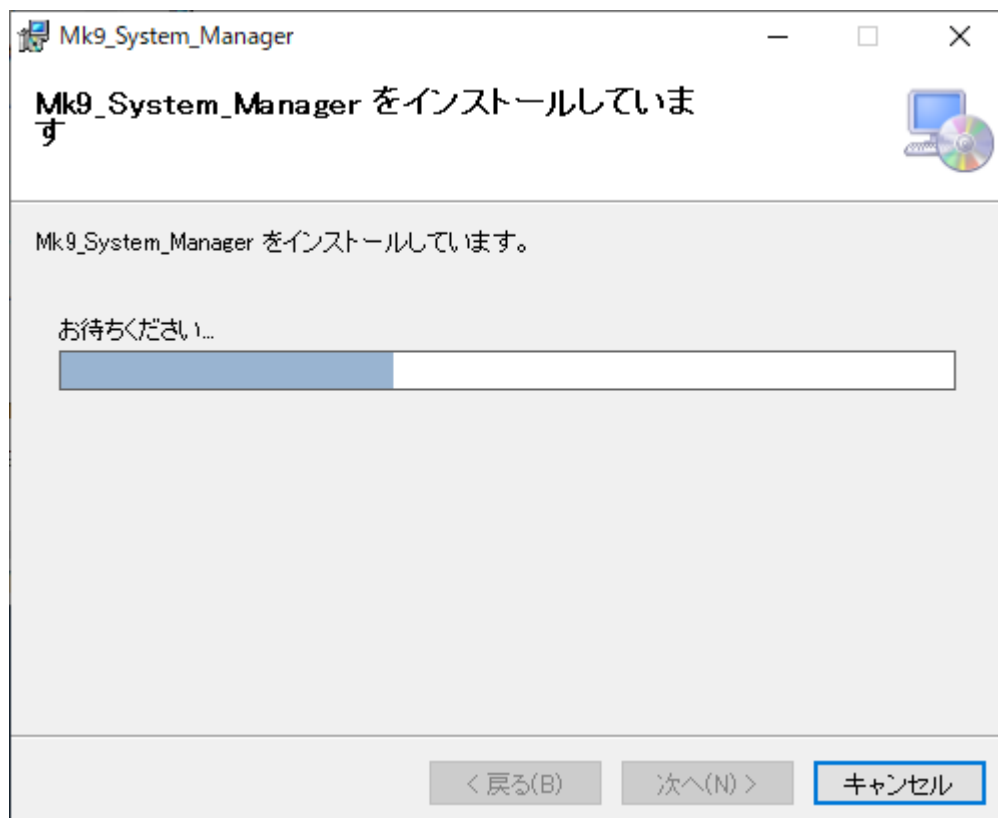


⑥ インストールするフォルダを選択します。通常は変更する必要はありません。

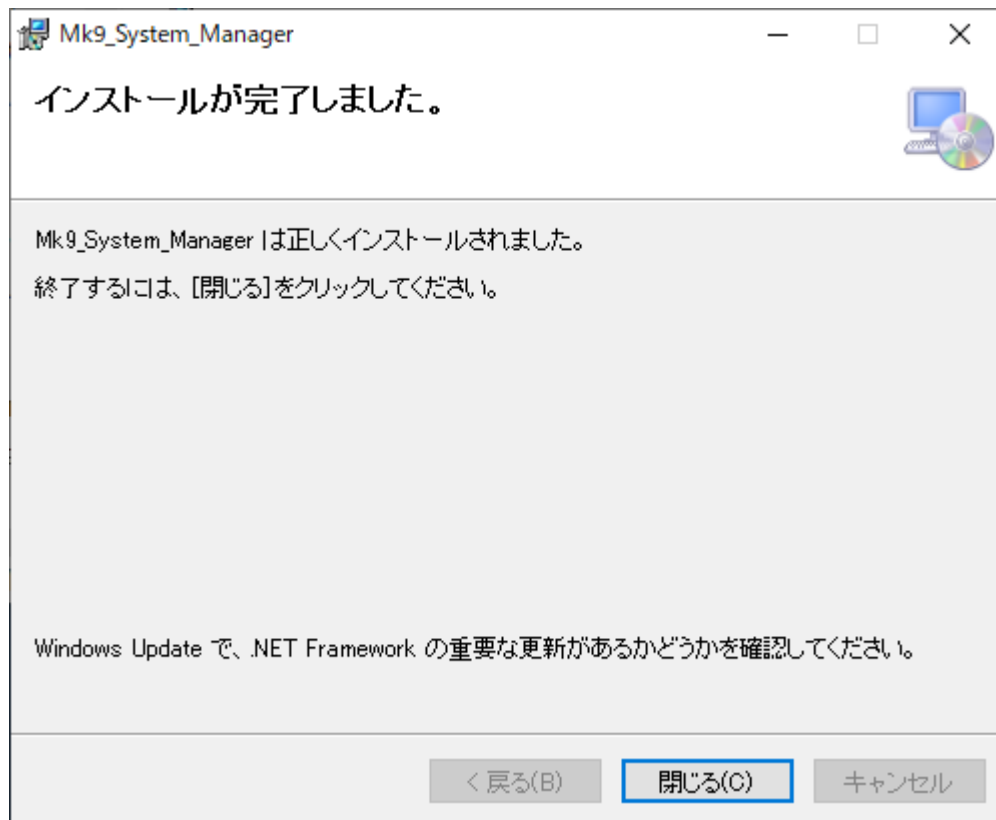
⑦ 「次へ」を選択します。



⑧ 「次へ」を選択します。



⑨ インストールが開始されます。



⑩ 「閉じる」を選択します。

(3) アンインストール

アンインストールする場合は、以下の手順に従ってアンインストールしてください。

- ① Windows メニューから「Windows システムツール」をクリックして展開し、「コントロールパネル」を選択します。
- ② 「プログラムのアンインストール」を選択します。

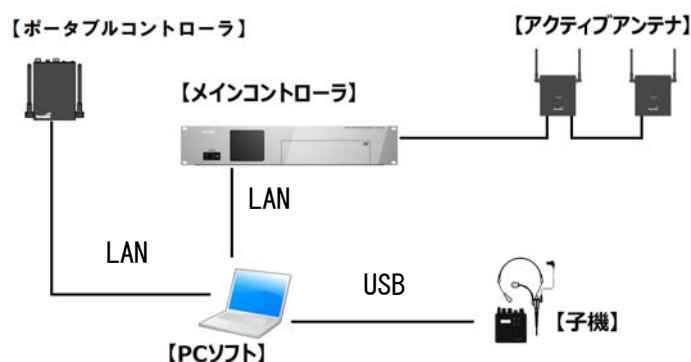


- ③ 「MK9_System_Manager」を右クリックし、「アンインストール」を選択します。
- ④ アンインストールの確認ダイアログが表示された場合は、「はい」を選択します。
- ⑤ アンインストール作業が完了すると、全てのコンポーネントが削除されます。

【注意】 パソコンに保存された各機器の設定情報、ログ情報等は削除されません。

(4) 接続

パソコンと子機は USB で接続します。メインコントローラ及びポータブルコントローラは LAN で接続します。アクティブアンテナはメインコントローラ経由で接続します。



2. 使用方法

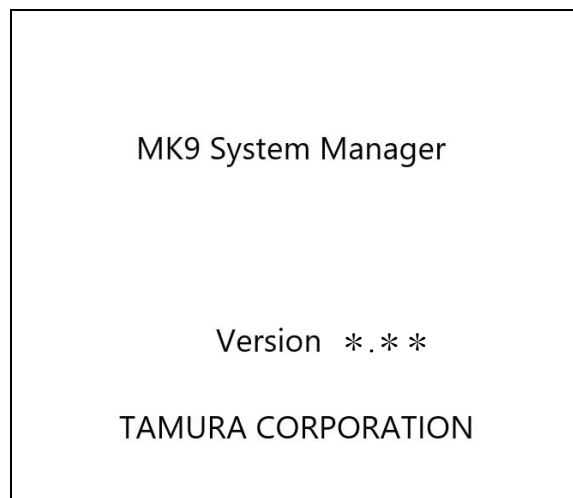
(1) 起動

<起動方法>

インストール時にデスクトップ上に作成された「MK9 System Manager」のアイコンをダブルクリックしてください。本ソフトウェアが起動します。

<スプラッシュ画面>

本ソフトウェアが起動すると、スプラッシュ画面が開きます。



..* : バージョン表示

<メニュー画面>

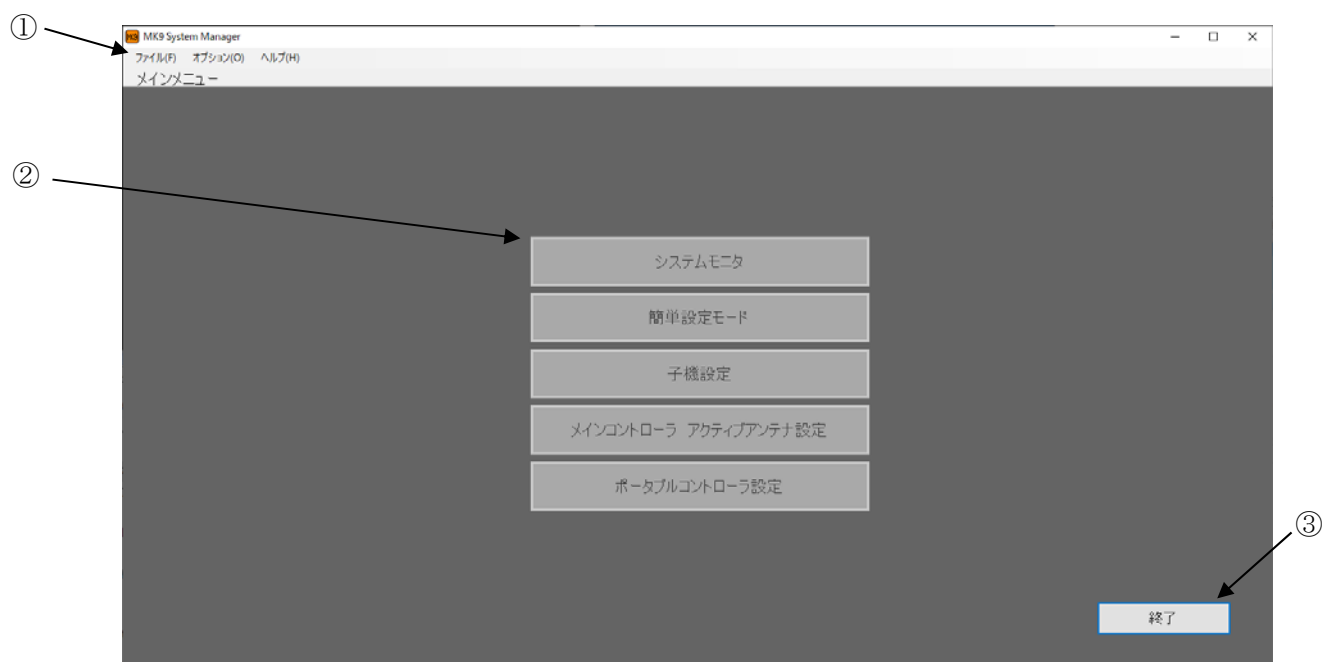
ソフトウェアの初期化完了後にメニュー画面が開きます。



(2) メニュー画面

メニュー画面では、実行するメニューを選択することができます。

● 起動時



① ツールバーメニュー

<メニュー構成>

ファイル

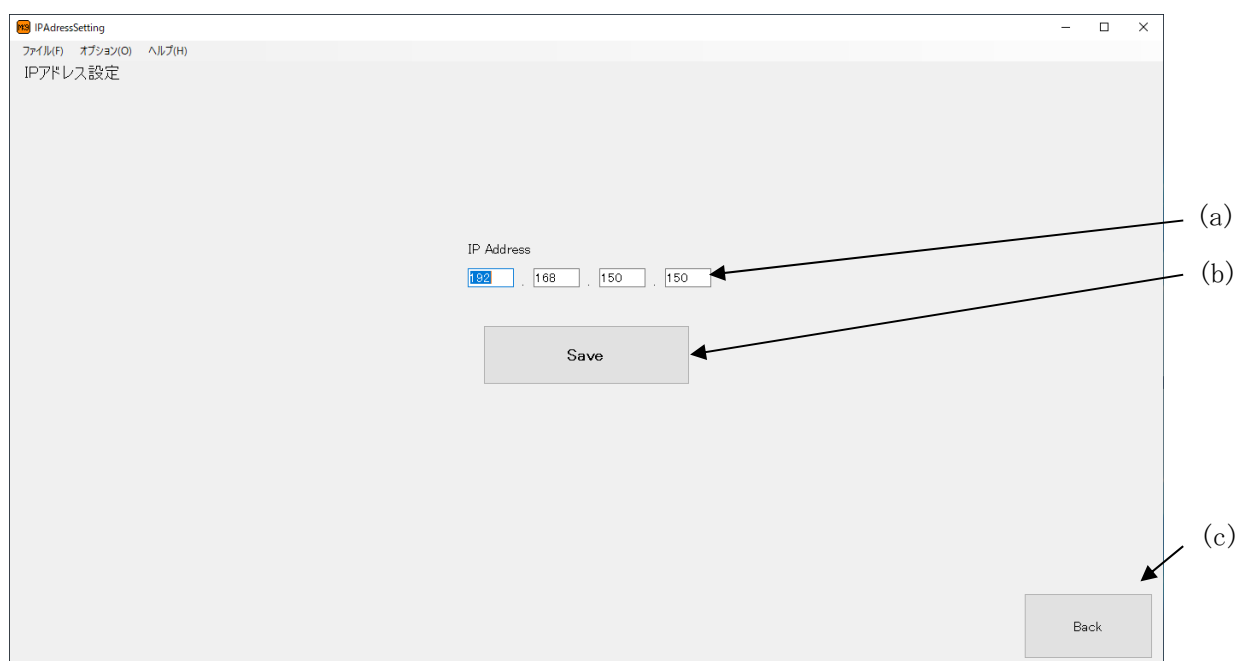
終了 . . .

本ソフトウェアを終了します。

オプション

IP アドレス設定 . . .

接続するメインコントローラ、またはポータブルコントローラに合わせて IP アドレスを設定します。以下のダイアログが表示されます。



- (a) IP Address . . . IP アドレスの入力窓です。
- (b) Save . . . 入力した IP アドレスをセーブします。
- (c) Back . . . 本画面を閉じ、メニュー画面に戻ります。

ヘルプ

- バージョン情報 . . . 本ソフトウェアのバージョン情報を表示します。以下のダイアログが表示されます。



..* : バージョン表示

② メニュー選択

- システムモニタ . . . システムモニタ画面を表示します。いずれの機器も接続されていない場合は、グレースアウトし選択不可となります。詳細は、以下の章を参照ください。
 - ・「システムモニタ画面(メインコントローラ)」章
 - ・「システムモニタ画面(アクティブアンテナ)」章
 - ・「システムモニタ画面(子機)」章
 - ・「システムモニタ画面(ポータブルコントローラ)」章

- 簡単設定モード . . . 簡単設定モード画面を表示します。メインコントローラ、またはポータブルコントローラおよび子機が接続されている場合のみ選択可能です。詳細は「簡単設定モード画面」章を参照ください。

- 子機設定 . . . 子機設定画面を表示します。子機が接続されていない場合は、グレースアウトし選択不可となります。詳細は「子機設定画面」章を参照ください。

メインコントローラ

- アクティブアンテナ設定 . . . 以下のワーニングダイアログが表示され、ダイアログの OK ボタンを押すと、メインコントローラ・アクティブアンテナ設定画面が表示されます。メインコントローラが接続されていない場合は、グレースアウトし選択不可となります。詳細は「メインコントローラ・アクティブアンテナ設定画面」章を参照ください。



ポータブルコントローラ設定・・・以下のワーニングダイアログが表示され、ダイアログの OK ボタンを押すと、ポータブルコントローラ設定画面が表示されます。ポータブルコントローラが接続されていない場合は、グレースアウトし選択不可となります。詳細は「ポータブルコントローラ設定画面」章を参照ください。

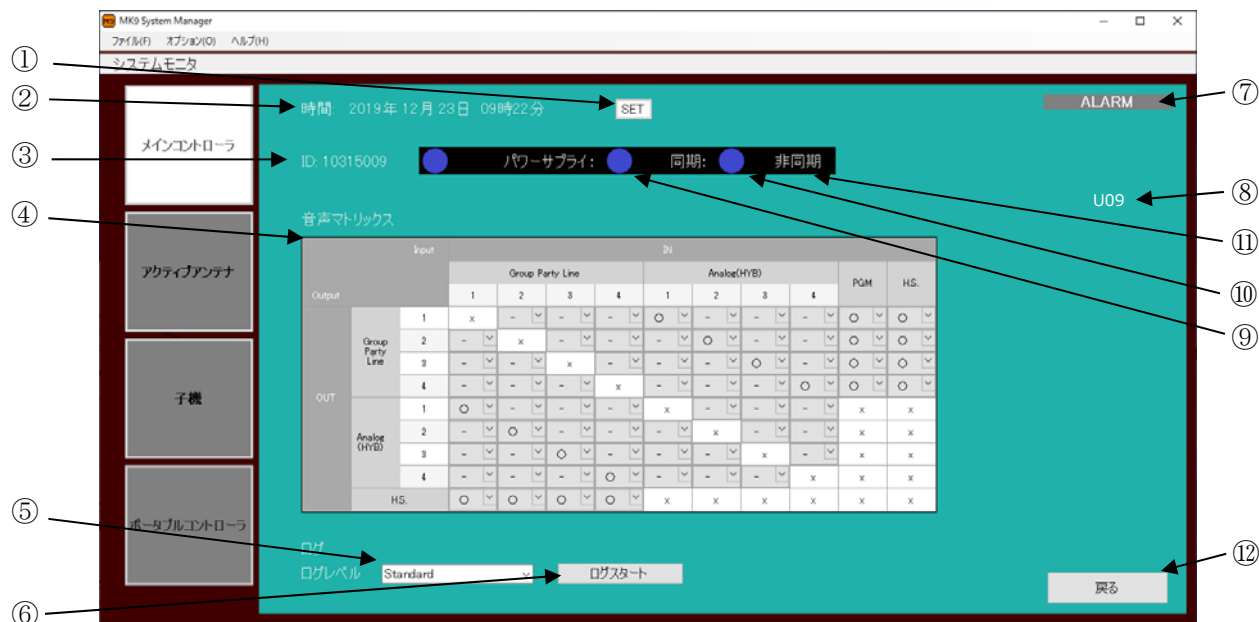


- ③ 終了ボタン
本ソフトウェアを終了します。

(3) システムモニタ画面(メインコントローラ)

システムモニタ画面(メインコントローラ)では、接続されたメインコントローラのシステム情報の閲覧、および設定の変更をすることができます。

●メインコントローラ選択時の画面



① メインコントローラの時刻の設定

メインコントローラに対し、本ソフトウェアが動作するパソコンの時刻を書き込みます。時刻の書き込み完了後、メインコントローラが自動的に再起動し、本ソフトウェアとの接続が切断されます。その為、メインコントローラとの接続が切断された旨のポップアップが表示されますが異常ではありません。メインコントローラとの切断後、本ソフトウェアはメニュー画面を表示します。

② メインコントローラの時刻の表示

メインコントローラ内部の時刻を表示します。

③ メインコントローラ ID の表示

メインコントローラの ID を表示します。

④ 音声マトリックス設定

音声マトリックスの設定を行うことができます。

⑤ ログレベルの指定

メインコントローラの動作ログの記録レベルを Detailed/Standard/Simple の3段階から選択できます。

⑥ ログ記録の開始、または停止

メインコントローラの動作ログの記録を開始、または停止することができます。

「ログスタート」ボタン・・・クリックすることでログ記録を開始できます。

「ログストップ」ボタン・・・ログ記録中クリックすることでログ記録を停止できます。

- ⑦ アラーム発生状況の表示
メインコントローラが異常を検出している場合、点滅してアラーム発生を通知します。
- ⑧ アラーム番号の表示
メインコントローラが異常を検出している場合、その異常のアラーム番号を表示します。
- ⑨ 外部電源接続状態のアンコン表示
メインコントローラの外部電源(パワーサプライ)の接続状況をアイコンで表示します。
外部電源が接続されると緑色になります。
- ⑩ 同期状態のアイコン表示
接続されたメインコントローラが、他のコントローラと同期中であるかアイコンで表示します。同期状態になると緑色になります。
- ⑪ 同期状態の表示
接続されたメインコントローラが、他のコントローラと同期中の場合、同期中を表示します。同期していない場合は、非同期を表示します。
- ⑫ 戻るボタン
システムモニタ画面(メインコントローラ)が終了し、メニュー画面が表示されます。

(4) システムモニタ画面(アクティブアンテナ)

システムモニタ画面(アクティブアンテナ)では、メインコントローラに接続されたアクティブアンテナのシステム情報の閲覧、およびLED制御をすることができます。

●アクティブアンテナ選択時の画面



① アクティブアンテナの表示

メインコントローラに接続されたアクティブアンテナの状態を表示します。

名前	・・・	アクティブアンテナに設定されている名称です。
MAC アドレス	・・・	アクティブアンテナの MAC アドレスです。
子機接続状態	・・・	アクティブアンテナと子機との無線接続状態を表示します。
アラーム	・・・	アクティブアンテナ内部で異常が発生している場合その異常のアラーム番号を表示します。
LED 点滅ボタン	・・・	ボタンを押すことでアクティブアンテナの LED を点滅/点灯させることができます。ボタンを押す毎にボタンが ON/OFF トグル表示します。ON 表示中は、アクティブアンテナの LED が緑点滅、OFF 表示中は、緑点灯します。

② アラーム発生状況の表示

メインコントローラが異常を検出している場合、点滅してアラーム発生を通知します。

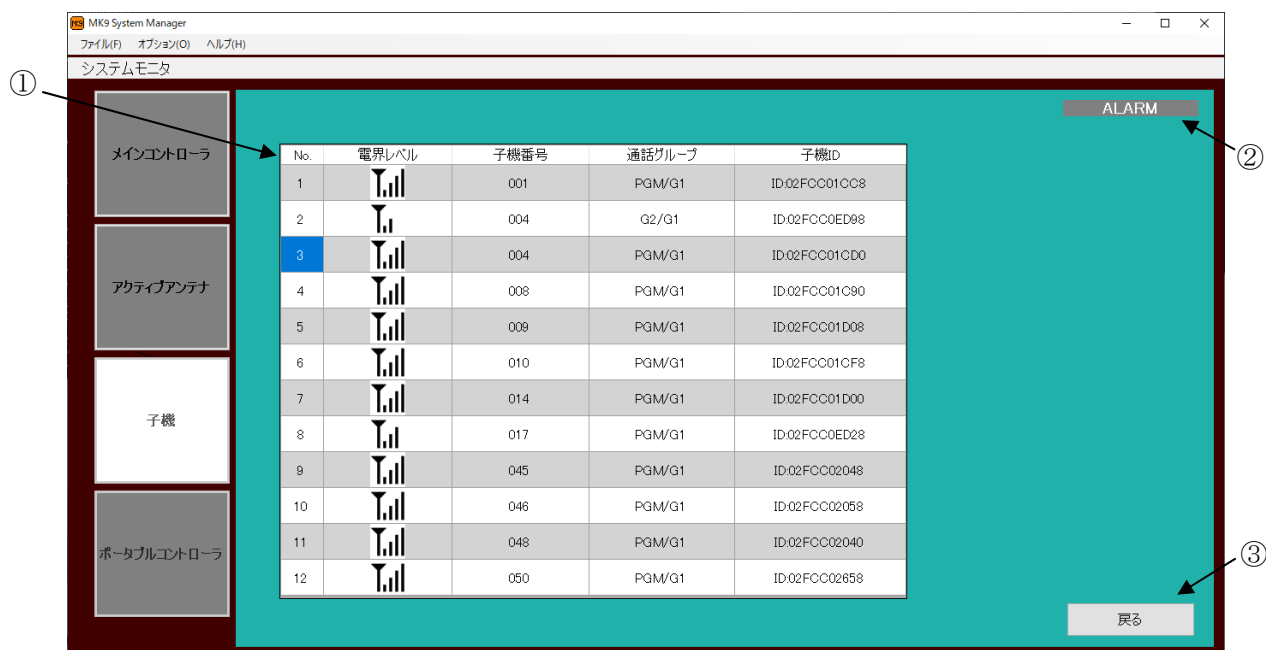
③ 戻るボタン

システムモニタ画面(アクティブアンテナ)が終了し、メニュー画面が表示されます。

(5) システムモニタ画面(子機)

システムモニタ画面(子機)では、アクティブアンテナ、またはポータブルコントローラと無線接続された子機のシステム情報を閲覧することができます。

●子機選択時の画面



① 子機の表示

アクティブアンテナと無線接続された子機の状態を表示します。

電界レベル . . . 子機の受信電界レベルを表示します。

子機番号 . . . 子機番号を表示します。

通話グループ . . . 子機の通話グループ設定を表示します。

子機 ID . . . 子機の ID を表示します。

② アラーム発生状況の表示

メインコントローラが異常を検出している場合、点滅してアラーム発生を通知します。

③ 戻るボタン

システムモニタ画面(子機)が終了し、メニュー画面が表示されます。

(6) システムモニタ画面(ポータブルコントローラ)

システムモニタ画面(ポータブルコントローラ)では、接続されたポータブルコントローラのシステム情報を閲覧することができます。

●ポータブルコントローラ選択時の画面



① コントローラ ID の表示

ポータブルコントローラの ID を表示します。

② 同期状態の表示

接続されたポータブルコントローラが、他のコントローラと同期中であるかアイコンで表示します。同期状態になると緑色になります。

③ 音声マトリックス設定の表示

音声マトリックスの設定の変更を行うことができます。

④ アラーム発生状況の表示

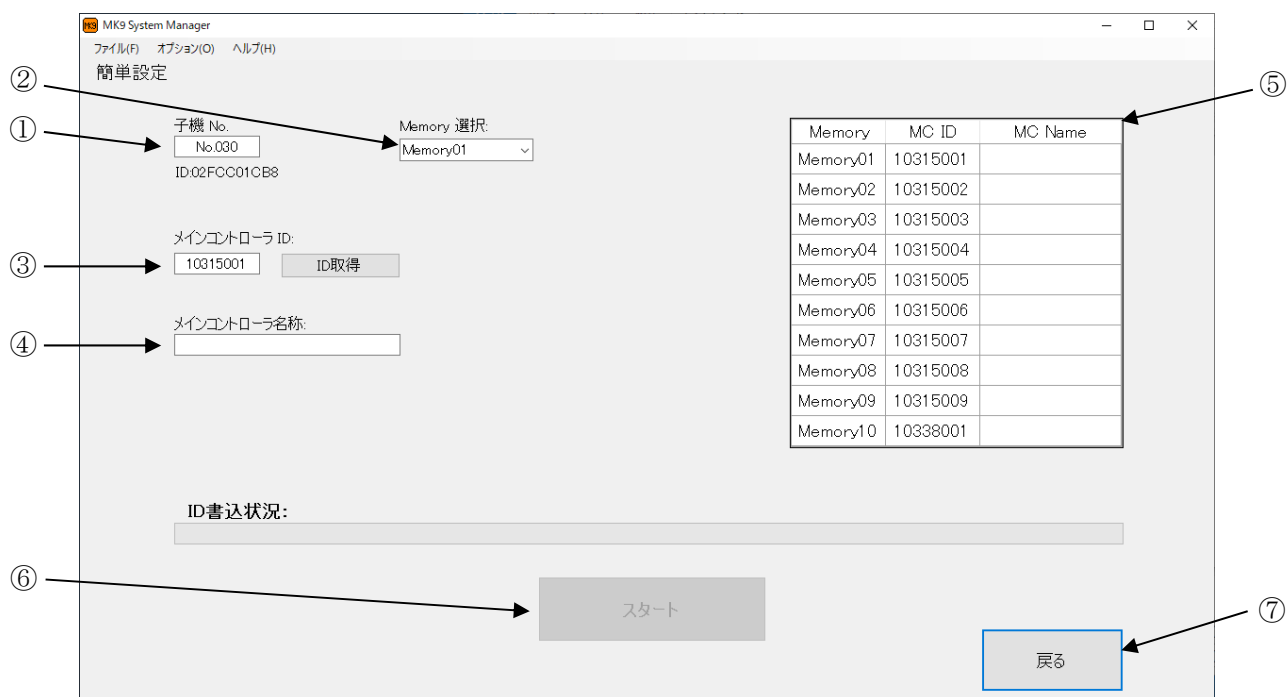
ポータブルコントローラが異常を検出している場合、点滅してアラーム発生を通知します。

⑤ 戻るボタン

システムモニタ画面(ポータブルコントローラ)が終了し、メニュー画面が表示されます。

(7) 簡単設定モード画面

簡単設定モード画面では、メインコントローラ接続時は、メインコントローラ ID、および名称、ポータブルコントローラ接続時は、コントローラ ID、および名称を子機に書き込むことができます。



① 子機 No 表示

USB 接続された子機に登録されている子機 No を表示します。

② Memory 選択

ID、および名称の書き込み先メモリ番号を選択します。

③ メインコントローラ ID/コントローラ ID 取得、および表示

接続中のコントローラの ID を取得し、表示します。

④ メインコントローラ/コントローラ名称入力

子機画面上に表示する名称を入力します。

⑤ 子機登録情報の表示

USB 接続された子機に記録されている ID、および名称を表示します。

⑥ 書き込みの実行

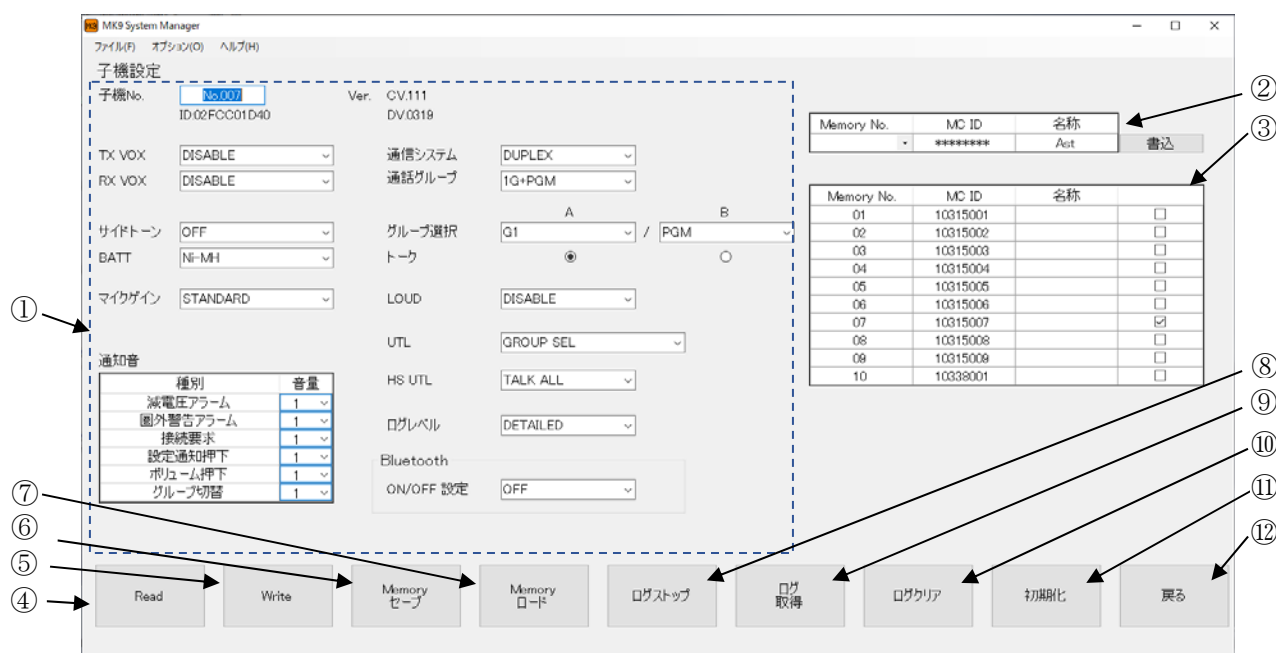
「スタート」ボタンを押すと、USB 接続された子機に対し、ID、および名称を選択したメモリ番号に書き込みます。

⑦ 戻るボタン

簡単設定モード画面が終了し、メニュー画面が表示されます。ID 書き込み実行中は戻るボタンを押すことはできません。

(8) 子機設定画面

子機設定画面では、子機の設定の読み出し、および書き込みを行うことができます。



① 子機設定情報の表示、変更

USB 接続された子機の設定を表示、または変更することができます。

子機 No . . .

子機 No を表示します。001～255 の範囲で子機 No を変更できます。

ID . . .

子機の ID を表示します。

Ver . . .

子機内で動作しているアプリケーションソフトウェアのバージョン (CV) と DECT モジュールのバージョン (DV) を表示します。

TX VOX . . .

送信 VOX 機能の有効/無効 (ENABLE/DISABLE) を選択できます。

RX VOX . . .

受信 VOX 機能の有効/無効 (ENABLE/DISABLE) を選択できます。

サイドトーン . . .

サイドトーンの音量 (OFF/1/2/3/4/5) を選択できます。

BATT . . .

電池種別 (ALKALINE/Ni-MH) を選択できます。

マイクゲイン . . .

マイクのゲイン (STANDARD/LOW) を選択できます。

通知音 . . .

通知種別毎に通知音量 (OFF/1/2/3) を選択できます。

通信システム . . .	子機の動作モード (DUPLEX/BROADCAST) を選択できます。
通話グループ . . .	通話グループ設定 (1G+PGM/2G+PGM) を選択できます。
グループ選択 . . .	A 系統/B 系統に割当てする通信グループを選択できます。
トーク . . .	トークを有効にする系統 (A 系統/B 系統) を 1 つ選択できます。 ※PGM 設定とした系統は選択できません。
LOUD . . .	大音量モード設定の通常音量、通常/大音量 (選択)、大音量 (DISABLE/ENABLE/FORCE) を選択できます。 ※FORCE の設定は、子機のアプリケーションソフトウェアのバージョン:CV. 112 以降で使用できます。 それ以前のバージョンの子機に対しては、画面上、FORCE を選択できますが、子機本体にはその設定は反映されません。
UTL . . .	機能割当スイッチに割当てする機能 (TALK ACTIVE/GROUP SEL/TALK ACTIVE+GROUP SEL) を選択できます。
HS UTL . . .	ヘッドセット中間スイッチの機能割当て (TALK ALL/ISO/TALK) を選択できます。
ログレベル . . .	ログの記録レベルを DETAILED/STANDARD/SIMPLE の 3 段階から選択できます。
Bluetooth . . .	Bluetooth 機能の設定 (OFF/ON-HSON/ON-HSOFF) を選択できます。
② メインコントローラ ID/コントローラ ID を書き込む 子機に最大 10 台分のメインコントローラ ID/コントローラ ID を保存することができます。	
Memory No . . .	ID、名称を保存するメモリ番号を選択します。
MCID . . .	書き込みを行う ID を入力します。
名称 . . .	書き込みを行う名称を入力します。半角英数字最大 10 文字で入力可能です。
書込ボタン . . .	入力した ID、名称を選択したメモリ番号に保存します。(子機本体への書き込みは行いません。)
③ メインコントローラ ID/コントローラ ID 選択 接続するコントローラの ID を選択 (複数選択可) します。	
④ Read ボタン 接続された子機の現在の設定を読み込み、本画面に表示します。	

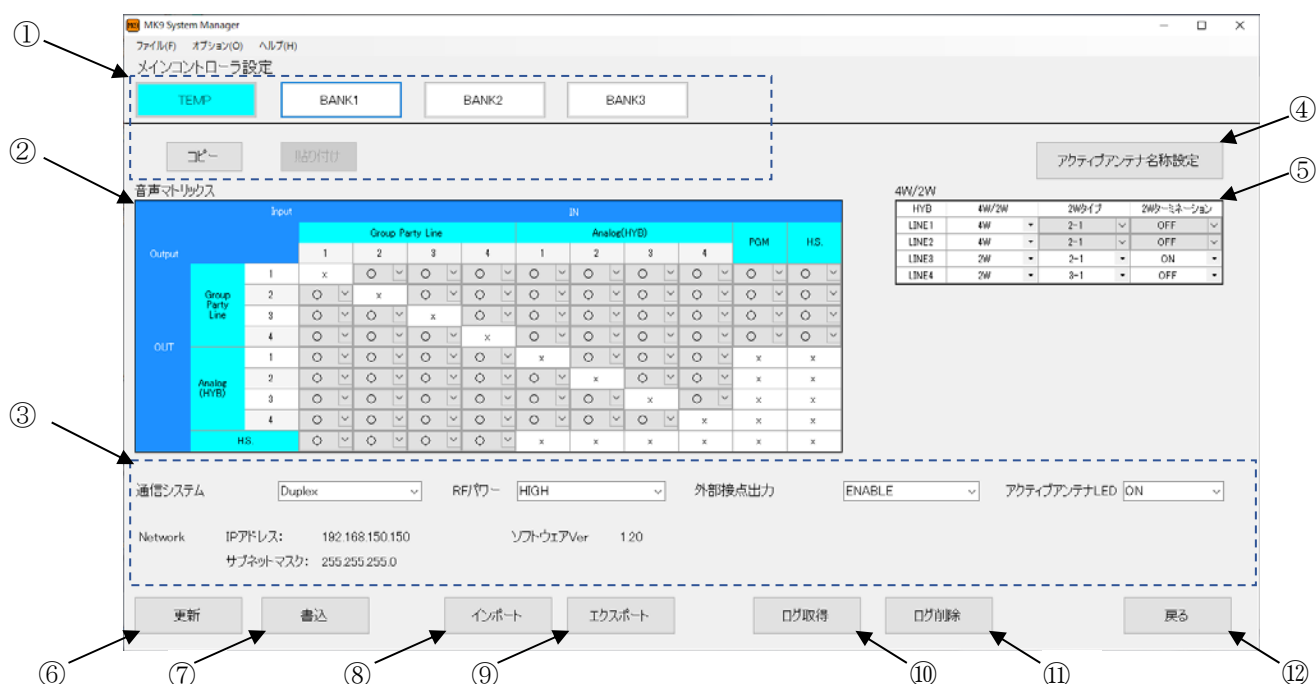
- ⑤ Write ボタン
接続された子機に対し、本画面で設定した内容を書き込みます。
- ⑥ Memory セーブボタン
本画面の子機設定内容をパソコン上に保存します。
- ⑦ Memory ロードボタン
パソコン上に保存された子機設定を読み込み、本画面に表示します。(子機本体への書き込みは行いません。)
- ⑧ ログスタート/ログストップボタン
子機の動作ログの記録を開始、または停止することができます。
「ログスタート」ボタン・・・ クリックすることでログ記録を開始できます。
「ログストップ」ボタン・・・ ログ記録中クリックすることでログ記録を停止できます。
- ⑨ ログ取得ボタン
USB 接続された子機に保存されたログを取得し、パソコン上に保存します。
- ⑩ ログクリアボタン
USB 接続された子機に保存された全てのログを削除します。
- ⑪ 初期化ボタン
接続された子機の設定を工場出荷時の設定に戻します。初期値は下表のとおりです。

項目	選択項目	初期値
通話グループ	2G+PGM/1G+PGM	1G+PGM
グループ選択	A 系統：G1/G2/G3/G4	G1/PGM
	B 系統：PGM	
トーク	A 系統/B 系統	A 系統
子機番号	数字 3 桁で指定	001
HS UTL (中間スイッチ動作設定)	TALK ALL/ISO/TALK	TALK
UTL (機能割当設定)	TALK ACTIVE/GROUP SEL/TALK ACTIVE+GROUP SEL	GROUP SEL
通知音	3 段階+OFF	2
マイクゲイン	STANDARD/LOW	STANDARD
TX VOX	ENABLE/DISABLE	DISABLE
RX VOX	ENABLE/DISABLE	DISABLE
通信システム	DUPLEX/BROADCAST	DUPLEX
LOUD (大音量モード設定)	ENABLE/DISABLE/FORCE	DISABLE
サイドトーン	5 段階+OFF	3
BATT (電池種別)	ALKALINE/Ni-MH	ALKALINE
Bluetooth ON/OFF 設定	OFF/ON-HSON/ON-HSOFF	OFF
ログ設定	DETAILED/STANDARD/SIMPLE	STANDARD

- ⑫ 戻るボタン
子機設定画面が終了し、メニュー画面を表示します。

(9) メインコントローラ・アクティブアンテナ設定画面

メインコントローラ・アクティブアンテナ設定画面では、接続されたメインコントローラ、およびメインコントローラに接続されたアクティブアンテナの設定の読み込み、および書き込みを行うことができます。



① メモリの読み込み、書き込み、編集

メインコントローラは 3 つの設定情報の保存領域 (BANK1～3) を持ち、テンポラリーメモリ (TEMP) で設定された設定内容で動作します。コピー、貼り付けにより、設定内容を TEMP メモリ、BANK メモリ間で複写できます。

② 音声マトリックス設定

音声マトリックスの設定を行うことができます。

③ メインコントローラ設定情報の表示

接続されたメインコントローラの情報を表示、または設定することができます。

通信システム . . .

Duplex/Broadcast を選択します。

RF パワー . . .

無線通信の送信出力を HIGH/MID/LOW の 3 段階から選択します。

外部接点出力 . . .

外部接点出力機能の有効/無効 (ENABLE/DISABLE) を選択します。

アクティブアンテナ LED . . .

アクティブアンテナの状態表示 LED を常時点灯 (ON) させるか、常時消灯 (OFF) させるかを選択します。

Network . . .

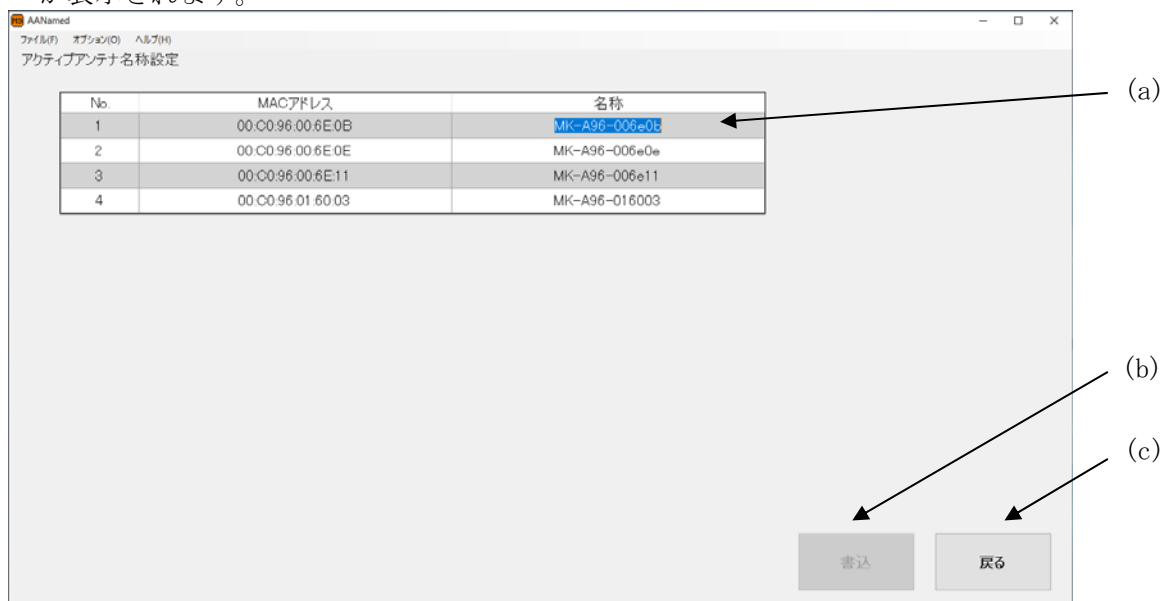
メインコントローラの IP アドレス、およびサブネットマスクを表示します。

ソフトウェア Ver . . .

メインコントローラのソフトウェアのバージョンを表示します。

④ アクティブアンテナ名称設定ボタン

メインコントローラに接続されたアクティブアンテナに任意の名称を付けることができます。半角英数字、および記号で最大 20 文字の入力が可能です。以下のダイアログが表示されます。



- (a) 名称・・・ 任意のアクティブアンテナ名称を入力します。
- (b) 書込・・・ アクティブアンテナ名称を書き込みます。
- (c) 戻る・・・ 本画面を閉じ、メインコントローラ・アクティブアンテナ設定画面に戻ります。

⑤ 4W/2W 設定

有線系の入出力タイプ(4W/2W)、2W 選択時は、タイプ(2-1/3-1)、ターミネーション有無(ON/OFF)を選択します。なお、タイプの 3-1 は Type1、2-1 は Type2 を示します。

⑥ 更新ボタン

接続されたメインコントローラに対し、現在表示されている設定をテンポラリーメモリ(TEMP)に反映します。通信システム、RF パワーの設定を変更した場合、メインコントローラが自動的に再起動し、本ソフトウェアとの接続が切断されます。その為、メインコントローラとの接続が切断された旨のポップアップが表示されますが異常ではありません。メインコントローラとの切断後、本ソフトウェアはメニュー画面を表示します。

⑦ 書込ボタン

接続されたメインコントローラに対し、全ての保存領域(TEMP、BANK1～3)の設定を書き込みます。通信システム、RF パワーの設定を変更した場合、メインコントローラが自動的に再起動し、本ソフトウェアとの接続が切断されます。その為、メインコントローラとの接続が切断された旨のポップアップが表示されますが異常ではありません。メインコントローラとの切断後、本ソフトウェアはメニュー画面を表示します。

⑧ インポートボタン

パソコン上に保存されたメインコントローラの設定ファイルを読み込みます。

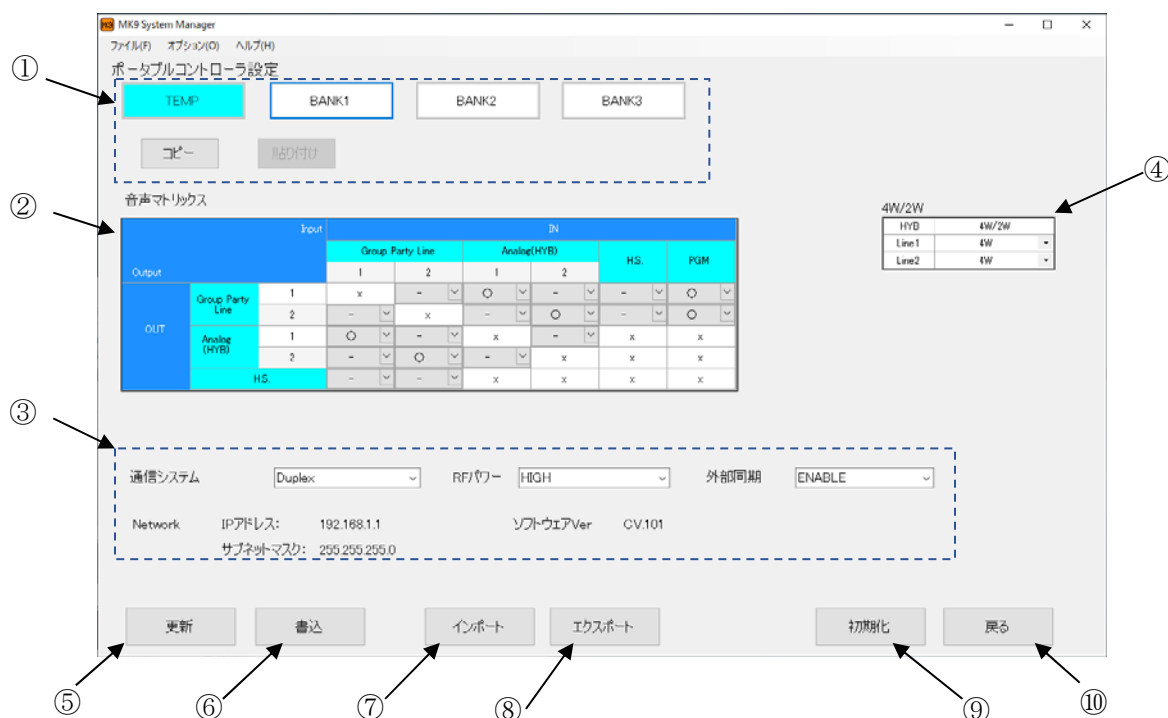
⑨ エクスポートボタン

接続されたメインコントローラの現在の設定をパソコン上にファイル保存します。

- ⑩ ログ取得ボタン
メインコントローラに保存されているログを取得し、パソコン上にファイル保存します。
- ⑪ ログ削除ボタン
メインコントローラに保存されているログを削除します。
- ⑫ 戻るボタン
メインコントローラ・アクティブアンテナ設定画面が終了し、メニュー画面を表示します。

(10) ポータブルコントローラ設定画面

ポータブルコントローラ設定画面では、接続されたポータブルコントローラの設定読み込み、および書き込みを行うことができます。



① メモリの読み込み、書き込み、編集

ポータブルコントローラは 3 つの設定情報の保存領域 (BANK1～3) を持ち、テンポラリーメモリ (TEMP) で設定された設定内容で動作します。コピー、貼り付けにより、設定内容を TEMP メモリ、BANK メモリ間で複写できます。

② 音声マトリックス設定

音声マトリックスの設定を行うことができます。

③ ポータブルコントローラの設定情報の表示

接続されたポータブルコントローラの情報を表示、または設定することができます。

通信システム . . .

Duplex/Broadcast を選択します。

RF パワー . . .

無線通信の送信出力を HIGH/MID/LOW の 3 段階から選択します。

外部同期 . . .

外部同期機能の有効/無効 (ENABLE/DISABLE) を選択します。
※無効に設定するとパソコンと接続できなくなります。

Network . . .

ポータブルコントローラの IP アドレス、およびサブネットマスクを表示します。

ソフトウェア Ver . . .

ポータブルコントローラのソフトウェアのバージョンを表示します。

④ 4W/2W 設定

有線系の入出力タイプ(4W/2W)を設定できます。2W 選択時はターミネーションの有無(ON/OFF)を選択します。

⑤ 更新ボタン

接続されたポータブルコントローラに対し、現在表示されている設定をテンポラリーメモリ (TEMP)に反映します。通信システム、RF パワー、外部同期の設定を変更した場合、ポータブルコントローラが自動的に再起動し、本ソフトウェアとの接続が切断されます。その為、ポータブルコントローラとの接続が切断された旨のポップアップが表示されますが異常ではありません。ポータブルコントローラとの切断後、本ソフトウェアはメニュー画面を表示します。

⑥ 書込ボタン

接続されたポータブルコントローラに対し、全ての保存領域(TEMP、BANK1～3)の設定を書き込みます。通信システム、RF パワー、外部同期の設定を変更した場合、ポータブルコントローラが自動的に再起動し、本ソフトウェアとの接続が切断されます。その為、ポータブルコントローラとの接続が切断された旨のポップアップが表示されますが異常ではありません。ポータブルコントローラとの切断後、本ソフトウェアはメニュー画面を表示します。

⑦ インポートボタン

パソコン上に保存されたポータブルコントローラの設定ファイルを読み込みます。

⑧ エクスポートボタン

接続されたポータブルコントローラの現在の設定をパソコン上にファイル保存します。

⑨ 初期化ボタン

接続されたポータブルコントローラの設定を工場出荷時の設定に戻します。

初期値は下表のとおりです。

設定	選択項目	初期値
音声マトリックス	下表による	下表による
4W/2W	4W/2W	4W
通信モード	Duplex/Broadcast	Duplex
RF パワー	HIGH/MID/LOW	HIGH
外部同期	OFF/ON	OFF

			出力				
			Group Line		有線接続		
			Gr. 1	Gr. 2	HYB1	HYB2	HEAD SET
入力	Group Line	Gr. 1	×	○	●	○	○
		Gr. 2	○	×	○	●	○
	有線接続	HYB1	●	○	×	○	×
		HYB2	○	●	○	×	×
		PGM	○	○	×	×	×
		HEADSET	●	●	×	×	×

○：ルーティング設定可能（OFF）

●：ルーティング設定可能（ON）

×：ルーティング設定不可能

⑩ 戻るボタン

ポータブルコントローラ設定画面が終了し、メニュー画面を表示します。

株式会社 **タムラ製作所**

TAMURA CORPORATION

<https://www.tamura-ss.co.jp/>

仕様、および外観など、改良のため予告なく変更することがありますのでご了承ください。